

室内音響設計のための明瞭性評価指標SNR_{stat}とその応用に関する研究

増田, 潔

<https://doi.org/10.11501/3168355>

出版情報：九州芸術工科大学, 1999, 博士（芸術工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

謝辞

本研究を実施するにあたり九州芸術工科大学の藤原恭司教授には多大な御援助と御助言を賜りました。藤原先生の御支援がなければ、本論文を完成させることはできませんでした。ここに感謝の意を表します。

また、本研究における数々の実験は、九州芸術工科大学の尾本章助教授、鳥原秀男技官、そして穂坂倫佳氏をはじめとする学生の皆様、株式会社環境調査事務所の森谷秀樹氏をはじめとする皆様の御協力により、はじめて実施することができました。心より感謝いたします。

今回、社会人博士課程という恵まれた環境下で、本論分を執筆する機会を与えてくださった大成建設株式会社技術研究所の辻井剛所長をはじめとする同研究所の皆様に深く感謝いたします。特に音・電磁環境研究室長の平松友孝氏には実務面で、同室の田端淳氏には研究面でご支援をいただきました。

また、本論文のテーマを選択する際に、内容について助言をしていただいたアーヘン工科大学のM. Vorländer教授に感謝いたします。設計技術研究の実務への適用に対する取り組み姿勢については同氏に学ぶことが多くありました。

本論文は以上のように多くの方々の御支援により完成させることができました。ここに改めまして感謝の意を表します。

